

News Release

2010年03月31日

ディーリンクジャパン株式会社

**D-Link Green省電力機能対応 次世代UTMファイアウォール
DFL-1660、DFL-2560、DFL-2560G販売開始のお知らせ**

ディーリンクジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:廖 晋新(マーティ・リヤオ)、以下:
D-Link)は、現行のUTMファイアウォールDFL-260/860に新たにD-Link Green省電力機能に対応したUTMファイ
アウォールDFL-1660/2560シリーズを追加し、2010年3月31日から各代理店を通して販売開始いたします。

DFL-1660/2560 シリーズは、10/100/1000BASE-Tを
6ポート搭載するDFL-1660、10/100/1000BASE-Tを
10ポート搭載するDFL-2560、10/100/1000BASE-Tを
6ポートとSFP4 スロットを搭載するDFL-2560Gの3つ
の製品がラインアップされ、省電力性に優れた先進の
ハードウェアアーキテクチャを採用した次世代UTMフ
ァイアウォールです。各3製品の標準価格は下記の
通りとなります。



上から DFL-1660、DFL-2560、DFL-2560G

製品名		標準価格	
DFL-1660	-10/100/1000BASE-T × 6 ポート -USB × 2 ポート	DFL-1660-IA1	¥ 898,000
		DFL-1660-NB	¥ 680,000
DFL-2560	-10/100/1000BASE-T × 10 ポート -USB × 2 ポート	DFL-2560-IA1	¥ 1,498,000
		DFL-2560-NB	¥ 1,198,000
DFL-2560G	-10/100/1000BASE-T × 6 ポート -SFP × 4 スロット、-USB × 2 ポート	DFL-2560G-IA1	¥ 1,698,000
		DFL-2560G-NB	¥ 1,398,000

※DFL-1660-NB、DFL-2560-NB、DFL-2560G-NBにはアンチウイルス・ライセンス及びIPSシグネチャ・ライセン
ス、90 日間のWEB コンテンツフィルタ・ライセンスがライセンスは含まれていません。

D-Link Green省電力化に対応している本シリーズは、RoHS及びWEEEに対応しているだけでなく、電源モジュ
ールにおいて80PLUSに認定されています。80PLUSとは電源ユニットを含む電気機器の省電力化を推進する
80PLUS認証プログラムの一つです。本シリーズでは変換効率が80%以上を実現している電源モジュールに認定
される80PLUSスタンダードを取得し、消費電力の削減に努めています。電源モジュールの消費電力が削減され
たことで、筐体内部で発生する発熱を抑えることができ、同時に冷却時にかかる消費電力も削減することができ
ます。これにより、製品の負担を軽減し、製品の寿命を伸ばすことができます。

エンタープライズ向けのUTMファイアウォールとして、ファイアウォール、アンチウィルス、VPN、IPS、WEBコンテンツフィルタリング等のセキュリティ機能を実装し、セキュリティゲートウェイとして企業のネットワークに必要とされるセキュリティ機能を1台に集約しています。必要な機能を1台に凝縮することで、メンテナンスポイントが少なくなり、ネットワーク管理者の運用負担やコストを削減するとともに、高い運用効率を発揮します。

先進のハードウェアアーキテクチャを取り入れている本シリーズは、デュアルコアCPUを搭載し、ハードウェアアクセラレータの実装により、ストリームベースのウィルススキャンやIPSの処理速度の高速化と向上を図り、卓越したUTMパフォーマンスを実現します。

【D-Link 社について】

世界 68 ヶ国、166 拠点を有するグローバルネットワークベンダーであるD-Link は 20 年の歴史を持ち、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレスLAN 製品群、メディアコンバーター、IP カメラ、ネットワークセキュリティ等、ネットワークの全分野を網羅する総合ネットワークソリューションを提供しています。D-Link はこれらの製品を”統合”させることを理念とし、現在はセキュリティと “グリーンIT”に注力しています。日本では OEM 事業を展開した後、2005 年 7 月に現日本法人を設立、自社ブランドメーカーとして、D-Link 製品の国内への浸透を図っています。